

学びの広場

- 公民館活動 ● 生涯学習
- 文化振興 ● 学校 ● スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

自主講座の充実と地域住民の交流を深めてもらおうと、11月18日、阿仁公民館大阿仁分館祭が開催されました。

当日は、保育園児・小学生などによる作品展示や演説発表が行われ、大勢の地区住民でにぎわいました。このうち演説では、地元の小学校児童による合唱や園児による発表でのかわいいしぐさに会場から大きな拍手が送られていました。また、自主グループ・公民館講座から、日ごろの学習成果が披露されましたが、斎藤郁夫さん(材木町)

地域の住民の交流を深めて

阿仁公民館 大阿仁分館祭



自主グループ、講座生らが活動の成果を発表した大阿仁分館祭

の講話や藤島尚子バレエ団、佐藤キナ子舞踊同好会のステージ発表がこの日の分館祭に花を添え、楽しい1日を過ごしました。

シクラメンの育て方を学ぶ

森吉・前田公民館 「冬の鉢花を楽しむ講座」

森吉公民館と前田公民館では11月13日と20日の両日、秋田県農業研修センター(大潟村)を訪れ、移動研修「冬の鉢花を楽しむ講座」を実施しました。参加者は、シクラメンの特性と管理の仕方についての講義を受けた後、花を大きな鉢に植え替えて葉を周りに寄せる葉組みなどの実習指導を受けました。「上手に管理できれば5年は花が咲きます」とアドバイスする同センター職員の指導に、参加受講生は、



専門家からシクラメンの上手な育て方を教わりました

自らが植え替えた鉢を手に「ずうっと、大切に育てていきたい」と感想を述べていました。

多彩なプログラムで交流

第1回合川地区文化交流会 第19回合川芸文祭

第1回合川地区文化交流会と第19回合川芸文祭が11月25日、合川農村環境改善センターで開催されました。多彩なプログラムのうち、「思い出の歌喫茶ひまわり」では生演奏に合わせて懐かしい歌を観客もいっしょに口ずさみながら、楽しみました。猿倉人形芝居も上演され、人形の早変わりやこっけいな芝居に大きな拍手が送られていました。また芸文祭では、俳句、陶芸、華道などの作品が展示されたほか、演示の部では舞踊や体操、コーラス、大



猿倉人形芝居なども楽しんだ合川芸文祭・文化交流会

正琴の演奏など11団体の発表が行われ、日頃の学習の成果が披露されました。

北秋田市鷹巣子ども会育成連絡協議会(湊屋啓二会長)の主催による「親子でフランス料理」が11月23日、市中央公民館で開かれ、親子が力を合わせて本格的なフランス料理に挑戦しました。この事業は、子どもたちにフランス料理を知ってもらうとともに、親子で作る食べる楽しみを体験してもらおうと開かれたもので、料理研究家の佐藤重任さんを講師に迎えて、参加者たちは本場と同様の作り方を教わりました。

親子でフランス料理に挑戦 市鷹巣子ども会育成連絡協議会

メニューは、ラ・フランスのクラフティーと南プロヴァンス風ブイヤベース。まず、子どもたちがフランスのお菓子クラフティー作りに挑戦、佐藤さんの指導を受けながら、甘い煮たラ・フランスを並べて生地を皿に流し込み、オーブンで焼き上げました。

続いて、大人がブイヤベース作りを担当しました。魚をぶつ切りにしたり、ホタテ貝の身を殻から外すなど親子で協力しながら楽しんで調理しました。最後に、普段食卓に上るものとは違う調味料が利いた料理の味を堪能しました。

地域の食文化を次世代に 我が家の味自慢「漬け物コンクール」

北秋地区生涯学習奨励員協議会(田善太郎会長)主催の我が家の味自慢大会「漬け物コンクール」が12月1日、森吉コミュニティセンターで開催されました。

昔から各家庭でつくられてきた伝統の食文化の漬け物を、子どもの頃から親しみ、次世代に伝えようと昨年、初めて企画されました。

子どもたちも何度も試食しながら審査しました

審査員は、上小阿仁小学校の児童4人と米内沢小学校の児童21人のほか、老人クラブ会婦人会の代表などが務めました。テーブルには、35種類の漬け物が出品され、審査員の子ども達は、口添えのおにぎりとお茶を片手に何度も試食しながら審査をしていました。

また講話では、秋田県食育ボランティアJAA女性部・たかのす大鼓農産加工会員の小塚保子さんが、ふるさとの食文化の継承や食の安全・安心について述べた後、自然の色と人工着色を見分ける漬け物実験



■最優秀賞
「まるめろミックス漬け」
(楢岡ミン子さん)

■優秀賞(2点)
「竹の子の醤油漬け」
(佐藤絹子さん)

「キャベツのすし」
(庄司フミさん)

